

## 今週の株式見直し

新年あけましておめでとうございます。本年は本号がスタートです。どうか引き続き宜しくお願いいたします。

大発会の日経平均株価は、452円安で取引を終え、2万円を下回ってのスタートとなったものの、先週は予想を上回る米雇用統計のほか、米中通商協議への期待、パウエルFRB議長の発言などが好感され大幅高を演じた米国市場の流れを受け、月曜日には2万円台を回復。週を通して同時並行で上昇する5日MA(移動平均線)をサポート役とし、多少の膠着感を漂わせながらも底堅さが意識される展開であった。

世界最大の家電・技術見本市「CES(コンシューマー・エレクトロニクス・ショー)」が8日、ラスベガスで開幕した。約4,600社が参加し、11日までの開催期間中に約18万人が来場するとされるビッグイベントだ。過去「家電見本市」として隆盛を誇ったが、CESがかつてのような家電見本市ではなくなったことは、実際に足を運んだことがある人も、そうでない人もよく知っていることだろう。一時期の「モーターショー化」も落ち着いたという意見もある。最新テクノロジーの祭典であるCES。2019年の技術トレンドを捉えるのにCESは最適な展示会と言える。

今年のCESでは、先進国を中心に導入が予定される次世代高速移動通信規格「5G(第5世代高速移動通信規格)」関連の機器やサービスの出展が目立ったという。「5G」は現行の「4G」の約100倍の通信速度を持ち、「4G」で6分かかる高画質映画のダウンロードを17秒に短縮。送受信反応の早さや、多くの端末が同時に通信できるのも特徴で、自動車やロボットなどの機器が相互にデータを交換できるようになり、あらゆる機器がネットワークにつながる「モノのインターネット(IoT)」の飛躍的発展が期待されている。

2019年、その「5G」は本格的に商用化される年になるという。当初20年とみられた商用化の時期の前倒しが進み、19年春には韓国の大手通信事業者KTなど3社が商用化を計画する。中国でも大手3社が約10万局という基地局を運用する大規模トライアルを展開。日本でも19年半ばにNTTドコモなど携帯大手3社が「5G」のプレサービスを開始する予定となっている。

この「5G」による通信の飛躍的高速化は、単なる携帯電話サービスの進化にとどまらず、AI(人工知能)を基にした自動運転や遠隔医療など社会インフラとして様々な業界にビジネスモデルの変化をもたらすだろう。一方、プライバシーや安心・安全といった問題への懸念もある。最新技術の活用により生活は便利で快適になり、社会的な問題の解決にもつながるが、それは安全に使用できる環境があつてこそといえるだろう。「5G」元年といわれる今年、安全面などの不安を無事払拭し、華々しくスタートを切ることができるのか。「5G」の今後に注目していきたい。

米中貿易摩擦、米国の政府機関閉鎖、英国のEU離脱を巡る採決等々、海外の不透明要因は多い。亥年である今年の相場の格言は『亥固まる』だ。言葉からはボックス圏でもみあうようなイメージだが、1950年以降過去5回の亥年のうち4回で日経平均株価は上昇、平均上昇率は16%となるなど堅調な相場状況となっている。今年も元号が変わることにも注目が集まる。そんな中、先週マザーズ指数が他の指数(日経平均、ジャスダック等)に先駆けて上昇し25日MAに接近してきた。特定の銘柄の連騰の影響もあるだろうが、10月以降の下落率が他市場よりも大きかったせいもあり幅広い物色がみられる。今週、このマザーズ指数が一段と上昇し、25日MAをサポートラインと出来るか注目だ。

## 参考銘柄

- 3092 ZOZO 【特色】衣料品ネット通販「ZOZOTOWN」運営。出店ブランドからの受託販売手数料が主な収益源
- 6098 リクルートHD 【特色】求人情報検索エンジン「インディード」、生活情報分野の販促・人材メディア、人材派遣の3本柱
- 6594 日本電産 【特色】世界首位のHDD用など精密小型モーターから車載、産業用など中大型にシフト。買収積極的
- 6758 ソニー 【特色】AV 機器大手。海外でブランド力絶大。イメージセンサー、ゲーム、映画・音楽分野に重点
- 7747 朝日インテック 【特色】産業用から出発、循環器治療のPTCAガイドワイヤへ展開。タイ、ベトナムでほぼ全量生産

出所: 東洋経済新報社「会社四季報」

当該参考銘柄は本資料作成時における、多岐にわたる材料・投資環境等を考慮し掲載しておりますが、銘柄の選定、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の責任と判断でなさいますようお願い致します。

## 西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES CO. LTD.

〒600-8007 京都市下京区四条通高倉西入立売西町 65 番地 TEL:075-221-9390

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第 26 号 加入協会: 日本証券業協会 主な事業: 金融商品取引業

指定紛争解決機関 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。書面上の株式市場見直し等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等はご遠慮下さい。

# 予想 配当利回り一覧 19/1/11

※株価：19/1/11（13時前後） 配当金：19/1/10時点の決算短信次期年間予想参照 利回り：年間配当金÷株価

No.	日経225対象銘柄					東証JASDAQスタンダード銘柄				
	銘柄コード	銘柄名	株価 (円)	予想 配当金 (円)	予想 利回り	銘柄コード	銘柄名	株価 (円)	予想 配当金 (円)	予想 利回り
1	5002	昭和シェル石油	1,595	106	6.65%	2408	K G 情報	580	34.2	5.90%
2	7201	日産自動車	902	57	6.32%	2411	ゲンダイエージェンシー	449	25	5.57%
3	7270	S U B A R U	2,409	144	5.98%	6384	昭和真空	1,159	60	5.18%
4	2914	日本たばこ産業	2,658	150	5.64%	6257	藤商事	970	50	5.15%
5	8304	あおぞら銀行	3,310	184	5.56%	8119	三栄コーポレーション	3,170	160	5.05%
6	8035	東京エレクトロン	13,510	724	5.36%	6411	中野冷機	6,380	320	5.02%
7	5411	ジェイ エフ イー HD	1,809	95	5.25%	7551	ウェッズ	603	28	4.97%
8	8766	東京海上HD	5,175	250	4.83%	7523	アールビバン	606	30	4.95%
9	1928	積水ハウス	1,646	79	4.80%	8903	サンウッド	508	25	4.92%
10	3436	S U M C O	1,273	60	4.71%	4705	クリップ	815	40	4.91%
11	8053	住友商事	1,602	75	4.68%	7837	アールシーコア	1,033	50	4.84%
12	8031	三井物産	1,729	80	4.63%	5742	NIC	810	39	4.81%
13	4188	三菱ケミカルHD	870	40	4.60%	8887	リベステ	831	40	4.81%
14	8316	三井住友FG	3,816	170	4.45%	7808	CSランバー	847	40	4.72%
15	6472	N T N	338	15	4.44%	7863	平賀	321	15	4.67%
16	8725	MS & ADインシュアランスGHD	3,193	140	4.38%	3293	アズマハウス	1,505	70	4.65%
17	8001	伊藤忠商事	1,914	83	4.34%	4837	シダックス	328	15	4.57%
18	8411	みずほFG	174	7.5	4.32%	4705	ウッドフレンズ	3,080	140	4.54%
19	6113	アマダHD	1,026	44	4.29%	7711	助川電気工業	639	29	4.54%
20	9437	N T T ドコモ	2,567	110	4.29%	3242	アーバネットコーポレーション	332	15	4.52%
21	8002	丸紅	794	34	4.28%	3242	アーバネット	333	15	4.50%
22	4502	武田薬品工業	4,367	180	4.12%	2714	プラマテル	470	21	4.47%
23	1808	長谷工コーポレーション	1,225	50	4.08%	7265	エイケン工業	2,240	100	4.46%
24	8058	三菱商事	3,085	125	4.05%	7472	鳥羽洋行	2,466	110	4.46%
25	6471	日本精工	989	40	4.04%	6889	オーデリック	3,835	170	4.43%
26	4005	住友化学	558	22	3.94%	2362	夢真ホールディングス	791	35	4.42%

当該参考銘柄は本資料作成時における、多岐にわたる材料・投資環境等を考慮し掲載しておりますが、銘柄の選定、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の責任と判断でなさいますようお願い致します。

## 西村証券株式会社 NISHIMURA SECURITIES CO. LTD.

〒600 - 8007 京都市下京区四条通高倉西入立売西町65番地 TEL:075-221-9390

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第26号 加入協会:日本証券業協会 主な事業:金融商品取引業

指定紛争解決機関 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター

本書面は特定の金融商品の勧誘を目的として作成したのではなく、あくまで情報提供を目的とした書類です。上記配当利回り等は、本書面作成時の当社予想ですが、その後の市場動向・結果・影響等について当社が保証または責任を負うものではありません。また内容については予告なしに変更される場合もあります。本書面の著作権は当社に帰属します。当社の文章による承諾なしに、第三者への配布・コピー等のご遠慮下さい。